

◆ 大学生によるマンホールトイレ設置訓練 の取り組みをご紹介します ◆

稲毛区では、大学生向けの職場体験（インターンシップ）を令和5年8月に行い、その一環で、防災に関わる業務の体験を実施しました。昨年度に千草台中学校に設置されたマンホールトイレの設置訓練に、現役大学生3名の方に体験して頂きました。なお、マンホールトイレの訓練講師は、稲毛区地域づくり支援課職員が担当しました。



暑い中、マンホールトイレ用の重い鍵を持って、皆様に体験して頂きました。

マンホールトイレの仕組みをいち早く理解し、その操作に素早く慣れていただきました。

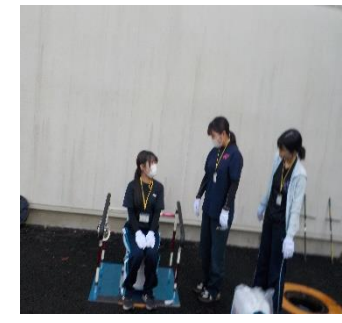
開閉にあたり、大きな力は必要なく、体の使い方ですぐに開けていただくことをご理解して頂きました。

また、トイレ及びテントの設置については、学生3名が協力し、自主的に設置することができており、順応性の高さに驚きました。

なお、学生の方から「こういう訓練を地元の方に教えるのも市の仕事だとわかった」と感想を頂きました。

今回の体験で少しでも防災への関心を高めていただけたら、大変うれしく思います。皆様熱心に訓練に取り組んで頂き、ありがとうございました。

初めてのマンホールトイレですね。さあ開けてみよう！！



皆様、開閉がスムーズにできてました◎！！

千葉市HPでも「災害用マンホールトイレ」を紹介しています。

<https://www.city.chiba.jp/kensetsu/gesuidoshisetsu/seibi/mht-hp.html>